

# 北幹敦賀延伸の課題整理を

金沢地本 前田代議員



●昨年6月、金沢地本管内の南福井駅構内で、新幹線支障移転に関わる工事中に、協力会社の社員が感電するという重大事故が発生した。被害者はまだ闘病中である。

●北陸新幹線敦賀開業まであと4年。  
金沢以西は橋脚が出来上がり、工事量も増え、敦賀開業の工期が2年短縮した影響もあり、現場に負荷がかかっている。

そこで、安全性向上の観点から、4月に、JR連合とJR西日本連合が共催で、金沢地区のグループ労組を中心に「安全ディスプレイ」を開催した。列車間合いの拡大について、

て、貨物会社も含め、議論する場を要請する。  
●金沢地本では、北陸新幹線敦賀延伸によって、将来働く環境が大きく変化する事が想定されている。そのため、金沢開業時よりも早めに関与を示すよう、組合から会社に求めている。会社も、早めの情報開示を約束している。

敦賀開業は、働く職場の問題など、明るい話題ばかりではない。新幹線職場は拡大するが、職場が限られ、同じ職場に長く在籍する状況も想定される。三セク出向者も順次解消されていくと、在来線職場も、職

場数の減少という状況になるのではないかと懸念している。  
●新幹線・在来線の各職場に留めておくのではなく、幅ローテーションを行い、幅広い人材を育成すべき。  
敦賀地区では、新幹線の敦賀駅や車庫基地が新設され、メンテック社員や新幹線テクノス社員等、グループ会社社員の要員確保も苦慮するところである。

北陸新幹線敦賀延伸は、西日本全体のものであり、是非、本社・本部間でも議論を要請する。  
●金沢地本も組織率96%となり、組織率100%にむ

き、指導をお願いする。  
4月より新しい交通体系で運行が開始されているが、ほんとうに沿線住民にとって、鉄道より利便性が向上しているか、お客様のニーズにマッチしているか。これを今後検証していく必要がある。

山陰地方は人口減少に歯止めがかからない状態で、今後山陰の鉄道を残していくのか、議論をしていかなければならない。労働組合として、「地域活性化検討委員会」を設置し、自治体訪問を展開するので支援を。

●6月に、JR連合議員団会議の代表幹事で、JR西労組議員団会議の議長である中田利幸氏の米子市議選があった。米子支部を中心に、組合員全員の奮闘により、6回目の当選を果たすことができた。

今後、中田市議とともに、我々JR西労組の政策課題である、駅前開発を含めた米子駅南北一体化工事を、議会の中で具体化していかなければならない。

# 廃止となった三江線

米子地本 大川代議員



●今年度より新たに5カ年計画として「JR西日本グループ鉄道安全考動化計画2022」が策定された。

その中には、危ないと感じた時、安全が確認できない時には、迷わず列車を止めるとある。

安全最優先の判断と行動の価値観が、グループも含めた全社員に浸透し実践できているかの検証を要請する。

●4月には、新採用者のオクルグに取り組み、高い加入率を勝ち取ることができた。

米子地本では、基幹大会により、JR入社世代が役

員の八割を担うようになり、運動の継承が進んでいるが、経験値不足による世話役活動が低下している。次代のためにも、労働組合が作り上げた共済を残していくために、しっかりと説明できる役員の育成が必要である。

組織の充実・強化と合わせた取り組みとして、勉強会を開催するので、最新の資料等、本部の支援をお願いする。

●3月31日をもって廃止となった三江線。組合員の地まめ努力によって、廃止時まで安全・安定輸送に完遂することができた。

廃線前には、支部の対話集会、分会の職場集いに、中央本部より多くの役員が駆けつけ、現場の組合員と意見交換を行っていた。改めて感謝申し上げたい。

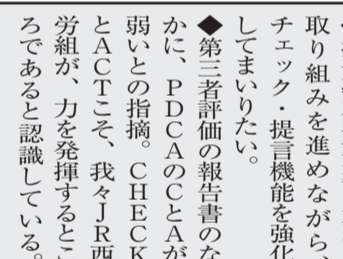


三江線廃止の理由は、一つはお客様のニーズにマッチしていないことが挙げられる。

三セク出向者も順次解消されていくと、在来線職場も、職

場数の減少という状況になるのではないかと懸念している。  
●新幹線・在来線の各職場に留めておくのではなく、幅ローテーションを行い、幅広い人材を育成すべき。  
敦賀地区では、新幹線の敦賀駅や車庫基地が新設され、メンテック社員や新幹線テクノス社員等、グループ会社社員の要員確保も苦慮するところである。

北陸新幹線敦賀延伸は、西日本全体のものであり、是非、本社・本部間でも議論を要請する。  
●金沢地本も組織率96%となり、組織率100%にむ



●5年連続のベア獲得に力を発揮したのが賃金実態調査。9割近い回答に、ただただ感謝。  
交渉の際、二線を打ち破る

宮野 政策部長  
●5年連続のベア獲得に力を発揮したのが賃金実態調査。9割近い回答に、ただただ感謝。  
交渉の際、二線を打ち破る

宮野 政策部長  
●5年連続のベア獲得に力を発揮したのが賃金実態調査。9割近い回答に、ただただ感謝。  
交渉の際、二線を打ち破る

宮野 政策部長  
●5年連続のベア獲得に力を発揮したのが賃金実態調査。9割近い回答に、ただただ感謝。  
交渉の際、二線を打ち破る



宮野 政策部長  
●5年連続のベア獲得に力を発揮したのが賃金実態調査。9割近い回答に、ただただ感謝。  
交渉の際、二線を打ち破る

宮野 政策部長  
●5年連続のベア獲得に力を発揮したのが賃金実態調査。9割近い回答に、ただただ感謝。  
交渉の際、二線を打ち破る

宮野 政策部長  
●5年連続のベア獲得に力を発揮したのが賃金実態調査。9割近い回答に、ただただ感謝。  
交渉の際、二線を打ち破る

宮野 政策部長  
●5年連続のベア獲得に力を発揮したのが賃金実態調査。9割近い回答に、ただただ感謝。  
交渉の際、二線を打ち破る

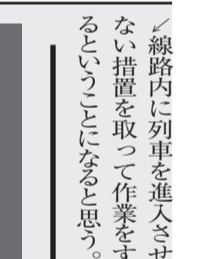


宮野 政策部長  
●5年連続のベア獲得に力を発揮したのが賃金実態調査。9割近い回答に、ただただ感謝。  
交渉の際、二線を打ち破る

宮野 政策部長  
●5年連続のベア獲得に力を発揮したのが賃金実態調査。9割近い回答に、ただただ感謝。  
交渉の際、二線を打ち破る

宮野 政策部長  
●5年連続のベア獲得に力を発揮したのが賃金実態調査。9割近い回答に、ただただ感謝。  
交渉の際、二線を打ち破る

宮野 政策部長  
●5年連続のベア獲得に力を発揮したのが賃金実態調査。9割近い回答に、ただただ感謝。  
交渉の際、二線を打ち破る



宮野 政策部長  
●5年連続のベア獲得に力を発揮したのが賃金実態調査。9割近い回答に、ただただ感謝。  
交渉の際、二線を打ち破る

宮野 政策部長  
●5年連続のベア獲得に力を発揮したのが賃金実態調査。9割近い回答に、ただただ感謝。  
交渉の際、二線を打ち破る

宮野 政策部長  
●5年連続のベア獲得に力を発揮したのが賃金実態調査。9割近い回答に、ただただ感謝。  
交渉の際、二線を打ち破る

宮野 政策部長  
●5年連続のベア獲得に力を発揮したのが賃金実態調査。9割近い回答に、ただただ感謝。  
交渉の際、二線を打ち破る